

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 3 - 1																								
要綱上の事業名称	(4) 被災市街地復興のための土地利用計画策定促進事業																								
細要素事業名	鍬ヶ崎・光岸地地区都市再生区画整理調査設計事業																								
全体事業費	1,038,993 (千円)																								
<p>東日本大震災において、津波により壊滅的な被害を被った鍬ヶ崎・光岸地地区では、区画整理事業により、浸水が予想されるエリアでの地盤の面的嵩上げ、公共施設の整備により、津波をはじめとした災害に対して安全な市街地を形成する計画となっている。</p> <p>今回の提出は、土地区画整理事業の実施にあたり、早期の住宅再建等を図るため、宅地造成部分の調査設計、換地設計、補償調査業務等を行うものであり、平成28年度に予定していた業務を実施するものである。</p> <p>換地諸費 (事業費)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 測量、調査、換地設計業務</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">既提出</td> <td style="width: 15%;">(H25分)</td> <td style="width: 20%;">94,332千円</td> <td style="width: 50%;">(H25. 3. 19提出・H25. 4. 10回答)</td> </tr> <tr> <td>既提出</td> <td>(H25追加分)</td> <td>67,408千円</td> <td>(H25. 11. 11提出・H25. 11. 11回答)</td> </tr> <tr> <td>前々回提出</td> <td>(H26)</td> <td>323,280千円</td> <td>(H26. 1. 29提出・H26. 2. 4回答)</td> </tr> <tr> <td>前回提出</td> <td>(H27分)</td> <td>499,980千円</td> <td>(H27. 2. 5提出・H27. 2. 20回答)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>985,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>★今回提出</td> <td>(H28分)</td> <td>53,993千円</td> <td></td> </tr> </table>		既提出	(H25分)	94,332千円	(H25. 3. 19提出・H25. 4. 10回答)	既提出	(H25追加分)	67,408千円	(H25. 11. 11提出・H25. 11. 11回答)	前々回提出	(H26)	323,280千円	(H26. 1. 29提出・H26. 2. 4回答)	前回提出	(H27分)	499,980千円	(H27. 2. 5提出・H27. 2. 20回答)	計		985,000千円		★今回提出	(H28分)	53,993千円	
既提出	(H25分)	94,332千円	(H25. 3. 19提出・H25. 4. 10回答)																						
既提出	(H25追加分)	67,408千円	(H25. 11. 11提出・H25. 11. 11回答)																						
前々回提出	(H26)	323,280千円	(H26. 1. 29提出・H26. 2. 4回答)																						
前回提出	(H27分)	499,980千円	(H27. 2. 5提出・H27. 2. 20回答)																						
計		985,000千円																							
★今回提出	(H28分)	53,993千円																							

全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 8 - 1
要綱上の 事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	鍬ヶ崎光岸地地区のがれき除去・撤去事業
全体事業費	833,000千円
<p>東日本大震災において、津波により壊滅的な被害を被った鍬ヶ崎・光岸地地区では、区画整理事業により、道路や公園等の基盤施設の整備を実施し、安全で安心して暮らせる市街地を形成する計画となっている。</p> <p>本事業は、地区内の宅地に残存し撤去の必要のある建築物基礎・アスファルト舗装・廃棄物混合土・U字溝・石積み・コンクリート土留め等のがれきを除去・撤去を実施することにより、区画整理事業の早期着工に資するものである。なお、H25年度に当該事業において、撤去数量の見直しを行い、H26年度には予定していた業務必要な事業費を申請した。今回は、H28年度事業として、残事業費を申請するものである。</p> <p>本工事費</p> <p>前々回提出 (H25分) 188,000千円 (H25..提出・H25..回答)</p> <p>前回提出 (H26分) 400,000千円</p> <p>★今回提出 (H28分) 245,000千円</p> <p>計 833,000千円</p>	

- ※ 全体事業期間を通じてのすべての事業費を記載してください。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 8 - 3								
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業								
細要素事業名	鍬ヶ崎光岸地地区都市再生区画整理事業に伴う下水道整備事業								
全体事業費	1,292,000 (千円)								
<p><b>【事業概要】</b>                  鍬ヶ崎光岸地地区都市再生区画整理事業として、事業進捗にあわせ下水道管布設を実施するもの。</p> <p><b>【基幹事業との関連性】</b>                  東日本大震災において、津波により壊滅的な被害を被った鍬ヶ崎光岸地地区は、安全で安心して暮らせる市街地を形成するため、区画整理事業により、道路や公園等の基盤施設整備と一体で移住環境の整備に係る下水道事業を行うもの。                  今回の提出は、事業進捗に伴って発現した、埋戻しに適さない転石混入掘削土の残土処分や想定以上の地下水量といった想定外の現場条件、地権者協議による宅地整備計画確定に伴う既設下水道本管撤去や下水取出し箇所の設置数増加等を要因として、全体事業費の増額が発生したものである。</p> <p>(事業費)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査設計費、下水道管布設工事費</li> </ul> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>既提出 (H26年度分)</td> <td>418,000千円</td> </tr> <tr> <td>(H27年度分)</td> <td>335,000千円</td> </tr> <tr> <td>今回提出 (H28年度分)</td> <td>539,000千円</td> </tr> <tr> <td>合計 (事業費)</td> <td>1,292,000千円</td> </tr> </table>		既提出 (H26年度分)	418,000千円	(H27年度分)	335,000千円	今回提出 (H28年度分)	539,000千円	合計 (事業費)	1,292,000千円
既提出 (H26年度分)	418,000千円								
(H27年度分)	335,000千円								
今回提出 (H28年度分)	539,000千円								
合計 (事業費)	1,292,000千円								

全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 8 - 4
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	都市再生区画整理事業に伴う業務支援事業 (鉾ヶ崎・光岸地地区都市再生区画整理事業地内)
全体事業費	84,264千円
<p><b>事業概要</b>                  東日本大震災津波により壊滅的な被害を受けた鉾ヶ崎・光岸地地区では、都市再生区画整理事業により復興まちづくりを実施する。                  鉾ヶ崎・光岸地地区都市再生区画整理事業とあわせて実施する上水道施設（配水管等）の整備については、「東日本大震災にかかる水道施設等の災害復旧費」により整備することとなっているが、一括設計施工に伴う独立行政法人都市再生機構へ支払う管理諸費等が災害復旧費の対象外となっているため、これら費用について効果促進事業を活用するものである。</p> <p><b>基幹事業との関連性</b>                  独立行政法人都市再生機構に業務委託契約している都市再生区画整理事業の設計及び施工にあわせて発注事務及び管理業務等を一括で委託することにより、他事業との連絡調整が円滑になり、復興事業の加速化が可能となるものである。</p> <p><b>事業内容</b>                  上水道整備事業支援業務一式                  委託費（H28） 35,964千円</p> <p>《内訳》                  ・ 鉾ヶ崎光岸地地区水道施設整備工事施行に関する一体的業務委託 一式                  35,964千円</p>	

全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 9 - 1																						
要綱上の事業名称	(22)避難誘導施設整備事業																						
細要素事業名	日出島地区津波避難路整備事業																						
全体事業費	197,000千円																						
<p>日出島地区は、東日本大震災の津波により多くの方が犠牲となり、救出・避難呼びかけに向かったと思われる消防団員も犠牲となった。</p> <p>日出島地区への唯一の道路は、急勾配・狭隘な箇所が存在し、高台への避難や防災活動に大きな支障をきたし避難路として機能しなかった。</p> <p>そのため、津波が発生した際、迅速・円滑・安全な避難を行うためにも既存道路の局部的な狭隘、急勾配、急カーブ箇所について改良する道路整備を実施するものである。</p> <p>津波の危険が発生した際に迅速・円滑・安全な避難を行うため、避難路を整備することにより基幹事業（崎山地区防災集団移転促進事業）における災害時の生活拠点と生産拠点を連携し、災害に強いまちづくりを行う。</p> <p>津波避難路整備費（事業費）</p> <p>(26年度)</p> <table border="0"> <tr> <td>1) 測量・調査・設計業務委託</td> <td>10,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2) 埋蔵文化財調査費</td> <td>18,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3) 用地・補償費</td> <td>13,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4) 工事費</td> <td>30,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>71,000千円</td> <td>・・・H26.3.28同意済</td> </tr> </table> <p>(27年度)</p> <table border="0"> <tr> <td>1) 工事費</td> <td>32,000千円</td> <td>・・・H27.9.25同意済</td> </tr> </table> <p>(28年度)</p> <table border="0"> <tr> <td>1) 工事費</td> <td>94,000千円</td> <td>・・・今回提出分</td> </tr> </table>			1) 測量・調査・設計業務委託	10,000千円		2) 埋蔵文化財調査費	18,000千円		3) 用地・補償費	13,000千円		4) 工事費	30,000千円		合計	71,000千円	・・・H26.3.28同意済	1) 工事費	32,000千円	・・・H27.9.25同意済	1) 工事費	94,000千円	・・・今回提出分
1) 測量・調査・設計業務委託	10,000千円																						
2) 埋蔵文化財調査費	18,000千円																						
3) 用地・補償費	13,000千円																						
4) 工事費	30,000千円																						
合計	71,000千円	・・・H26.3.28同意済																					
1) 工事費	32,000千円	・・・H27.9.25同意済																					
1) 工事費	94,000千円	・・・今回提出分																					

全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 11 - 1																												
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業																												
細要素事業名	工事発生土仮置場整備事業（赤前地区ほか3地区）																												
全体事業費	85,406（千円）																												
<p>防災集団移転促進事業（赤前、高浜、金浜地区）の造成工事から発生する土砂を道路整備事業（高浜、金浜地区）及び防潮堤（高浜、金浜、赤前地区）等に流用するため、土砂利用時期まで一時仮置きをする。</p> <p>このことから、仮置きする土地の借り上げと仮置きに必要な調査設計業務及び工事を行うものである。</p> <p>本仮置場を確保することにより、事業間の調整が図られ円滑な工事進捗が期待できるものである。</p> <p>平成28年度は、仮置きしている土地の借上げを実施するものである。</p> <p>○平成26年度分（平成27年度に繰越分含む）</p> <p>【事業概要】</p> <table> <tr> <td>仮置土敷き均し</td> <td>V =</td> <td>255,000<sup>m</sup></td> </tr> <tr> <td>用地測量調査</td> <td>A =</td> <td>1.869ha</td> </tr> <tr> <td>整地設計</td> <td>A =</td> <td>6.741ha</td> </tr> <tr> <td>借地</td> <td>A =</td> <td>18,694<sup>m</sup></td> </tr> </table> <p>【経費の内訳】</p> <table> <tr> <td>工事費</td> <td>64,688（千円）</td> </tr> <tr> <td>委託費（測量）</td> <td>3,553（千円）</td> </tr> <tr> <td>（設計）</td> <td>6,066（千円）</td> </tr> <tr> <td>借地代</td> <td>8,831（千円）</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>C = 83,138（千円）</td> </tr> </table> <p>○平成28年度分</p> <p>【事業概要】</p> <table> <tr> <td>借地</td> <td>A =</td> <td>9,959<sup>m</sup></td> </tr> </table> <p>【経費の内訳】</p> <table> <tr> <td>借地代</td> <td>C =</td> <td>2,268（千円）</td> </tr> </table>		仮置土敷き均し	V =	255,000 <sup>m</sup>	用地測量調査	A =	1.869ha	整地設計	A =	6.741ha	借地	A =	18,694 <sup>m</sup>	工事費	64,688（千円）	委託費（測量）	3,553（千円）	（設計）	6,066（千円）	借地代	8,831（千円）	合計	C = 83,138（千円）	借地	A =	9,959 <sup>m</sup>	借地代	C =	2,268（千円）
仮置土敷き均し	V =	255,000 <sup>m</sup>																											
用地測量調査	A =	1.869ha																											
整地設計	A =	6.741ha																											
借地	A =	18,694 <sup>m</sup>																											
工事費	64,688（千円）																												
委託費（測量）	3,553（千円）																												
（設計）	6,066（千円）																												
借地代	8,831（千円）																												
合計	C = 83,138（千円）																												
借地	A =	9,959 <sup>m</sup>																											
借地代	C =	2,268（千円）																											

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。